

総合戦略

第2期守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略[重点プロジェクト]

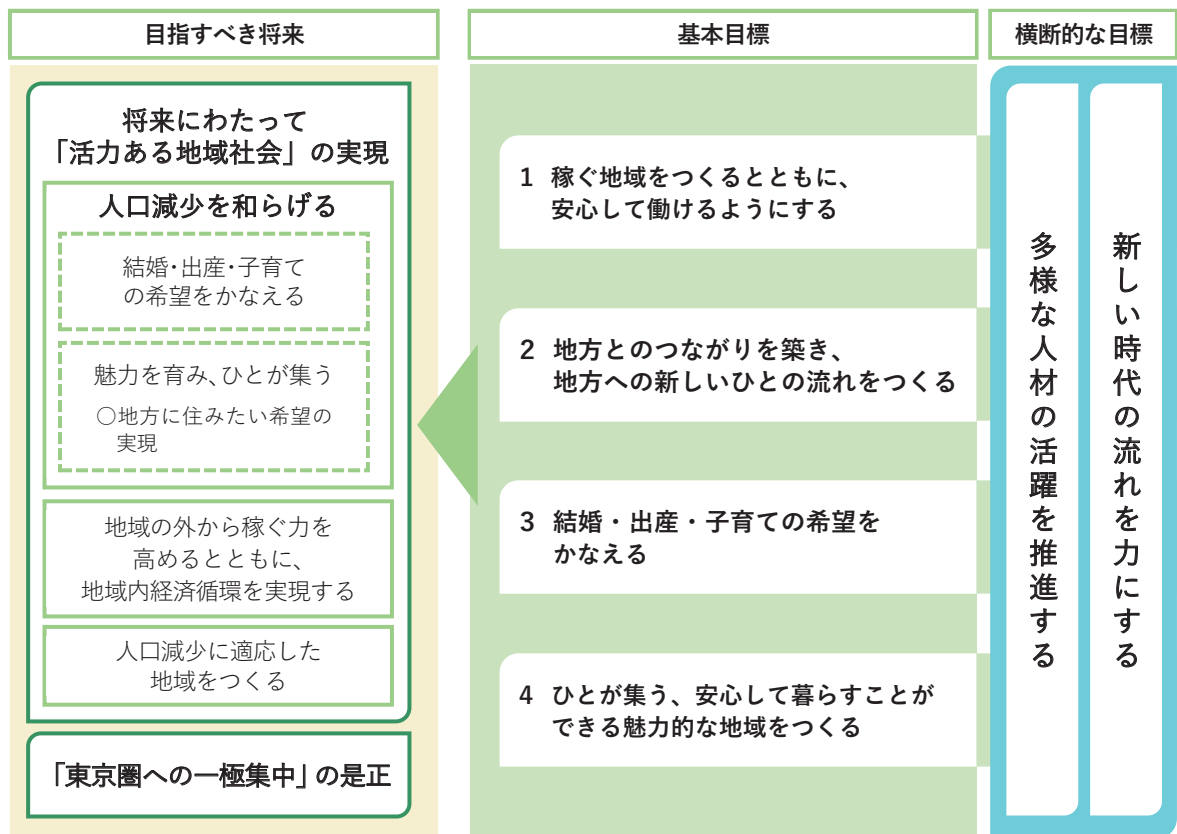
1 基本的な考え方

1.1 基本方針

国は、令和42年に1億人程度の人口を維持することを掲げた第1期総合戦略の総仕上げのステージとして第2期総合戦略を策定しており、第1期の成果と課題を踏まえ、政策体系を見直し、4つの基本目標と2つの横断的な目標のもとに取り組むこととしています。

令和3年6月には、新型コロナウイルス感染症の影響により、地方への関心の高まりやテレワークの普及等、国民の意識や行動が変化したことを受けて、新たな3つの視点を重点に据えた「まち・ひと・しごと創生基本方針2021」をとりまとめ、地方創生のバージョンアップを図っています。

第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020改訂版) 資料:内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局



まち・ひと・しごと創生基本方針2021

資料:内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局

感染症の影響を踏まえた基本的な方向性

地方へのひとの流れの創出、人材支援

地方創生に資するDXの推進

地方が牽引する脱炭素社会の実現

本市においても、第2期総合戦略は第1期の方針を踏襲しつつ、国の第2期総合戦略に掲げられた基本目標に対応する形で4つの基本目標を設定し、施策を推進します。

1.2 総合戦略の戦略分野

人口減少・少子高齢化に起因する、地域を支える様々な場面における担い手不足・後継者不足という地方創生の根源となる課題解決への取組を第一とし、前述した国の総合戦略を踏まえた本市の総合戦略の方針を以下に整理します。

① 出産・子育ての希望をかなえる

妊娠から出産・子育てまでの切れ目のない支援やワーク・ライフ・バランス[※]の実現、子育てと仕事が両立できる環境づくりなど、地域のニーズに合った環境づくりを進めることで、若い世代が安心して働き、妊娠・出産・子育てへの希望をかなえることができるまちを目指します。

② 自然の中で活力にあふれ、愛着や誇りが持てるまちをつくる

都心近接でありながら自然豊かな環境を持ち合わせている本市では、引き続きグリーンインフラ[※]の推進に取り組み、魅力的な地域を創出していくために、先進的で質の高い教育環境の整備や、恵まれた自然環境・様々な文化財の活用による個性ある地域づくりを進めます。そして、誰もが住み慣れた地域で安心して安全に暮らし続けることができるよう、先端技術の活用、環境への配慮と再生可能エネルギー[※]の積極的な導入等により、愛着や誇りを持つことができる活力にあふれたまちを目指します。

③ 新しいひとの流れをつくる

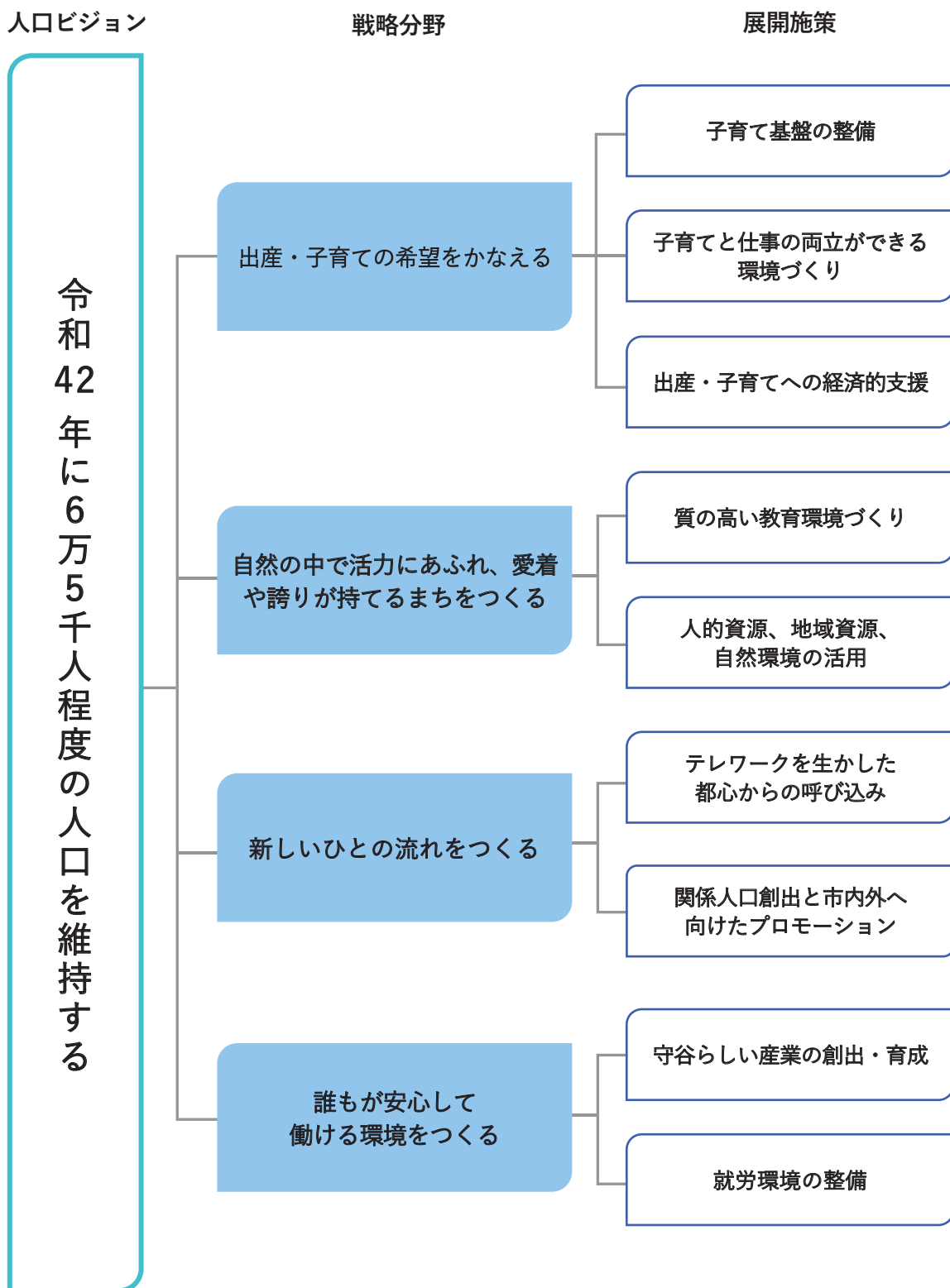
移住希望者へのトータルサポート体制の強化・充実を図り、住み続けたい・住んでみたいまちを実現することで、交流人口の増加及び消費拡大を図り、地域経済の波及効果を高めます。さらに、二地域居住[※]や移住・定住をはじめ、市外人材と地域住民との交流による新たな価値の創造や内発的発展、さらには将来的な移住者の増加にもつながることが期待される関係人口[※]の創出・拡大に取り組み、多様なつながりを持つまちを目指します。

④ 誰もが安心して働ける環境をつくる

東京圏のベッドタウンとして発展してきた本市の特徴的な魅力を踏まえ、新たな産業の創出と企業の誘導や、地域を支える農業において農産物の高付加価値化・販路拡大等の取組によって地域資源・産業を生かした稼ぐ地域をつくります。そして、雇用機会を創出し、誰もが安心して働くことができるまちを実現していきます。

1.3 総合戦略の体系

前述した本市における基本的な考え方を実現し、人口ビジョンで掲げた令和 42 年の 65,000 人程度の人口維持を達成するための総合戦略の体系を整理しました。



2 展開施策と KPI

戦略分野① 「出産・子育ての希望をかなえる」

出産や子育てに関する希望をかなえられるよう、切れ目のない支援の更なる充実を図り、子どもを産み育てる世代の暮らしの場として選ばれるまちにします。

展開施策-1 子育て基盤の整備

子育ての悩みや不安の軽減など、安心して子育てができる環境づくりに向け、子育てにかかわる情報発信や切れ目のない支援体制の強化・充実を図ります。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
子育て情報コンテンツの登録者数	2,486人	3,000人

具体的な取組例

- 子育てに不安を抱える母子や家庭に寄り添い支援できる、切れ目ない包括的体制の強化
- イベント等での世代間交流や子育てナビ[※]等による子育てに関する情報発信の充実

展開施策-2 子育てと仕事の両立ができる環境づくり

子どもを安心して預けることができる場の確保と提供により、子育てをしながら働きやすい環境づくりを推進します。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
希望する保育所に入れなかった児童数 (認証保育サービス [※] 利用者を除く)	132人	0人
特別保育(一時保育、延長保育)の 延べ利用者数(年間)	44,658人 (令和元年度 [※])	57,800人

[※]令和2年度はコロナ禍の影響で数値が激減したため令和元年度を現状値とする。

具体的な取組例

- 安心できる子どもの居場所の整備
- 多様な保育ニーズへの対応と保育従事者の労働環境改善

展開施策-3 出産・子育てへの経済的支援

子育てを取り巻く経済的負担の軽減を必要とする人に対して支援することで、妊娠・出産したいと思う人の希望をかなえる環境を整備します。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
合計特殊出生率	1.41	1.47
0歳から9歳の子どものいる世帯の転入数 (松並青葉地区を除く)	250世帯	280世帯

具体的な取組例

- 新たな経済的負担軽減策の推進
- ひとり親家庭に対する生活支援や自立の促進

戦略分野② 「自然の中で活力にあふれ、愛着や誇りが持てるまちをつくる」

都心近接でありながら自然豊かな環境の中で質の高い教育を受けることができる守谷市に住むことに魅力を感じ、愛着や誇りが持てる活力にあふれたまちを目指します。

展開施策-1 質の高い教育環境づくり

守谷市で学び、将来的に多様な分野で活躍のできる人材を育成していくため、新たな時代に対応する学校教育のさらなる充実を図ります。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	80.0%	90%
英検3級以上を取得した中学3年生の割合	47.9%	60%

具体的な取組例

- ICT*を活用した多様な教育システムの推進
- ALT*の配置やオンライン英会話の導入、検定試験料補助などの外国語教育の推進

展開施策-2 人的資源、地域資源、自然環境の活用

ボランティア人材バンクの活用や恵まれた自然環境及び様々な文化財など、地域との結びつきや郷土の魅力の保全及び活用を推進し、個性あふれる地域の形成を目指します。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
学校活動に関わった地域ボランティアの延べ人数	—	3,000人
地域資源(守谷野鳥のみち、守谷駅前イベント等)の入込客数	225,173人 (令和元年度※)	247,690人

※令和2年度はコロナ禍の影響で数値が激減したため令和元年度を現状値とする。

具体的な取組例

- もりやコミュニティ・スクールボランティアバンク*の運用による豊富な地域人材の活用
- 自然や歴史的資源等の地域資源を活用したまちづくりの推進
- 市民との協働による身近な緑の保全・充実と活用促進

戦略分野③ 「新しいひとの流れをつくる」

関係人口の拡大を図り、二地域居住や移住・定住をはじめ市外人材と多様なつながりを持つまちを目指します。

展開施策-1 テレワークを生かした都心からの呼び込み

高い交通利便性と都心近接という立地を生かし、テレワーク施設を整備し都心から人を呼び込みます。また、移住先や働く場として、空き家等の活用支援を行います。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
東京、埼玉、千葉、神奈川の4都県からの転入者数(松並青葉地区を除く)	1,355人	1,500人

具体的な取組例

- コワーキング*スペースをきっかけとした移住候補者への働きかけ
- 移住やビジネス拠点の受け皿としての空き家バンク*の活用促進

展開施策-2 関係人口創出と市内外へ向けたプロモーション

地域の住民との交流による新たな力を生み出し、本市の魅力を市内外に向けて分かりやすく効果的に伝え、多様なかかわり方によって多くの人が参画した地域の活力創出を目指します。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
自治会加入率	67.0%	72%
市民活動団体数	89団体	105団体
守谷市公式SNS(Twitter、Facebook等)総フォロワー数	7,211人	11,500人

具体的な取組例

- 自治会やまちづくり協議会など、地域住民同士が情報交換・連携できる場・仕組の創出
- 地域住民が活発的に活動できる支援の充実
- シティプロモーション*の推進

戦略分野④ 「誰もが安心して働ける環境をつくる」

地域資源・産業を生かした稼ぐ地域をつくり、働くことに誇りと幸せを感じることで
できる仕事と雇用機会を創出し、誰もが安心して働くことができるまちを目指します。

展開施策-1 守谷らしい産業の創出・育成

地域経済を牽引する企業の創出に向け、地域経済を支える企業に対し支援を実施し、関
係機関との連携を図りながら持続可能な地域産業を育成します。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
農地の集積率	51.55%	60%
法人の新規登録件数	113件	120件

具体的な取組例

- ドローン等を活用したスマート農業^{*}や6次産業化^{*}等による持続可能な都市型農業^{*}の推進
- 新守谷駅周辺地区の副次拠点^{*}整備などの新たな産業拠点の創出と企業の誘導

展開施策-2 就労環境の整備

多様な働き方の実現に向け、距離や時間等の制約を克服する ICT の一層の利活用を幅
広い分野で推進し、労働生産性や付加価値の高い就労環境の整備を図ります。

成果指標	現状値(令和2年度)	目標値(令和8年度)
守谷市内で働く市民の数	— (令和4年7月公表)	現状値から3%増
産業系用途拡大面積(累計)	0 ha	68.5 ha

具体的な取組例

- ICT 活用によるワーク・ライフ・バランスの推進
- 新守谷駅周辺地区の副次拠点整備などの新たな産業拠点の創出と企業の誘導(再掲)